宝泉寺報

編集発行
〒948-0103
新潟県十日町市小泉
水澤山宝泉寺
電話(025)752-2924

印刷／㈲みらい印刷

イタリアから八人来山

イタリアのコモ市との姉妹都市提携を生かして、十日町市にイタリアから観光客を呼び込むプロジェクトを交流協会（会長丸山秀次氏＝宝泉寺総代）が平成二十五年八月二十四日㈯始動させた。

新潟日報の記事を引用すれば「音楽家や大学院生ら参加したイタリア人の男女八人は、同市小泉の宝泉寺で座禅を体験。約三十分瞑想し、島田彰雄住職（62）は〝人間は自然の一部だと感じるのが座禅〟と英語で語り掛けた。

日本を去るさい、印象に残ったのは、祭りと地場野菜のてんぷらがよかった。お寺は特に印象が深いと話した。」

このことから、平成二十六年五月二十三日㈪、二回目の来山が実りました。二回目は、若い女性が目立ちました。ある女性は悩みをそっとうちあけたり、皆で鳩サブレの菓子を食べながらフランス人は鳩を食べるとか、たわいのない話で盛り上がりました。半数は二度目の来日でした。住職はみやげに、ネクタイとコモ市のガイドブックをいただきました。感謝感謝です。

平成 25 年 8 月　第 1 回交流使節団

平成 26 年 5 月　第 2 回交流使節団

第七回　宝泉寺二千年蓮観蓮会のご案内

日時　平成二十六年七月二十七日㈰
午前五時より七時半まで

場所　十日町市小泉　宝泉寺

内容
①二千年蓮の開花を観察、美しさを愛でる
②朝茶会（好日会・吉田小の児童）
③謡曲・仕舞（十日町観世会）
④豊栄舞（吉田中の生徒）
⑤尺八と琴の合奏（広田ご夫妻）
⑥象鼻杯（蓮の茎を通して日本酒や蜜水を味わう）

会費
一人七百円

宝泉寺二千年蓮を愛し育てる会代議員よりチケットをお求めください。電話でお申し込みの場合には宝泉寺までご連絡ください。当日売りもございます。

お問い合わせ　☎025・752・2924

今年のだんごまき

今年は正徳五年（一七一五）作成の涅槃図を飾りました

ごらんください！〈宝泉寺ホームページ〉

「十日町市宝泉寺」と入力して検索すると宝泉寺が出ます。

宝泉寺の歴史
本堂拝観
十六善神
二千年蓮
本葬儀
晋山式
2006 年の豪雪
2008 年観蓮会
墓地
宝泉寺報 31、30

第六回 宝泉寺観蓮会

（平成二十五年七月二十一日(日)　午前五時）

十日町観世会による「船弁慶」

正客は関口十日町市長

広田夫婦による「千鳥の曲」

徳永社中好日会によるお手前

富澤元校長と吉田小の茶席出演児童

吉田中の豊栄舞出演生徒

宝泉寺での葬儀のお勧め（葬祭業者に寺での葬儀と連絡して下さい）

供花の用意（棺のまわりにも４つ置けます）

席は 60 席用意できます（一年中）

1　宝泉寺は、十日町市火葬場（名ヶ山）に近い
2　年寄り世帯が多くなり自宅での葬儀が困難
3　会場料不要です
4　地元の葬祭業者が手配してくれます
5　葬儀の流れは、
　①当日朝自宅にて集落や町内の方々の見送り
　②お寺での葬儀・告別式
　③火葬場（名ヶ山）　④お斎　⑤骨拾い

宝泉寺は二度の地震、記録的大雨により甚大な被害を受けましたが、皆様からの多額な寄付金によりまして復旧が進みました。ここに改めて感謝の意を申し上げます。

本堂前の石垣工事

川崎　黒岩泰子殿(山谷角屋出身)**30万円**(永代供養料)

位牌座の次の間天井工事

小泉　岩田郁夫殿　**50万円**(岳典副住職祝金)

庫裡の北側池の石垣工事

東久留米市　柳　イツ殿(山谷与治ェ門出身)**30万円**

山側廊下ケヤキ板張工事

つくば市　盛谷由美子殿 **30万円**(荻窪酒井家永代供養料)

写 真 通 信

昨年8月1日　東京より直接観光バスで宝泉寺に来山

田舎の寺なのに本堂が立派だとほめられました

昨年8月3日　教え子がタカラジェンヌになっています。
宙(そら)組の星月梨王さんです。上越市の公演で楽屋にて

昨年7月4日　大雨で壊された塀が完成しました

昨年9月6日　吉田小3年生の総合学習

閻魔大王の図を見て説明を聞いている